

研修報告(復命)書

三次市議会議長 様

報告者氏名
三輝会 横光 春市

	会派代表者		会計責任者	
下記のとおり、研修が終了したので報告します。				
研 修 者	三輝会 横光春市			
期 間	令和7年2月16日 10:00～12:30 14:00～16:30			
視 察 先	リファレンス西新宿大京ビル 2階			
視 察 用 務	①地域活性化と政策づくり ②議会改革の視点と展望			
研 修 講 師	関東学院大学法学部 地域創生学科教授 牧瀬 稔氏			
【研修内容】 ①地域活性化と政策づくり 地域を活性化するためには、地域イメージを構築する必要がある。 13文字以内で⇒キャッチコピー を 例えば、 やめられない・止まらない = かつばえびせん お値段以上 = ニトリ 三次市と言えば……三次市がすぐ頭に浮かぶキャッチコピーを。 眠いシティプロモーションより、尖ったシティプロモーションにすべき 眠い……うちには、美味しい地元料理があります。 海の幸・山の幸に恵まれています。 尖ったとは、訴求効果があるという意味である。 などの研修を受ける ②議会改革の視点と展望 議会には、大きく「行政監視機能」と「政策立案機能」の二つの機能が求められている。				

議会改革とは何か？

議会の最終的な目的は「住民の福祉の増進」になる。その意味で議会改革も、当然「住民福祉の増進」を達成していくための議会改革に取り組まなくてはならない。

議会改革は、「議会改革をすること」が目的化している傾向が見受けられた。注意が必要である。

議会改革は、①何のために、②何を、③どのように、改革するのかが、重要である。改革とは、「従来のやり方や決まりなどを改め、良くすること」といういみがあり、削減や縮小という意味はない。

などの研修を受ける。

【所 見】

地域活性化と政策づくりについては、コロナ禍後の地域が停滞しているように見えるため、地域を活性化したいという思いと政策づくりにとりくみたいという思いで研修を受けた。少し視点が変わった気持ちになった。

また、議会改革の視点と展望では、三次市は議会改革に熱心に取り組んでいる。更に進めるために何が出来るか！自分の考え方を整理するうえでも非常に参考になった研修であった。

【研修中の写真】

